



VR*Lite*

シンプルな機能、カンタンな操作

VRLiteは基本的な操作のみを実装し、はじめてのVRに適したソリューションです。



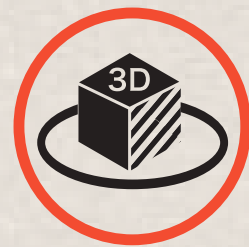
知識ゼロからでも
操作できる

必要最低限の機能のみを実装しているため、短時間で操作方法を習得できます。



直感的に3Dデータを
把握できる

専門家や設計者以外でも直感的に3Dデータの形状を把握できます。



VR空間でコラボレー
ションできる

ネットワークに接続し、離れたユーザと同じVR空間を共有して協調作業できます。



ATINDE

VR空間に3Dデータを読み込んで 大きさや形状を体感できます。

【利用シーン】

実寸サイズ確認

モデリングソフトやCADで作成した3Dデータの形状をCADデータの単位系で表示。

設計レビューの事前検証

設計レビュー前に部内・社内でVRLiteを使った簡単なレビューを実施。

連携作業

先方に3DデータをダウンロードさせることなくVRLiteを使って3Dデータを共有。

BIM/CIM

設計段階から3Dで提示することで関係者間で共通の見解を共有。

デジタルカタログ

写真や図面だけでは解らない現物もVRLiteを用いて3Dでわかりやすく提示。

レイアウト検証

機器や装置の3Dデータを読み込んで自由にレイアウトの検証。



② ファイルを選択

① 接続する



③ 見る

【操作方法】

- ① HMDとPCを接続します。
- ② VRLiteを起動し読み込むファイルを選択します。
- ③ VR空間に3Dデータが表示されます。

※VR空間に表示された3Dデータを把持して動かし、マーカー（注釈）を付けてVR空間のスクリーンショットを撮影できます。

【読み込める3Dデータのフォーマット】FBX, OBJ, GLTF2, STL, PLY, 3M

他のフォーマットについてはオプションにて対応いたします。

オプション対応フォーマット: 3D PDF, Collada, STEP, USD, 3DS, DXF, IGES, VRML, 3MF, JT, PRC, U3D, X3D, ACIS, Open CASCADE, Parasolid, Rhino, CATIA V5, CATIA V6 (3D XML), DWG, Inventor, PTC Creo, Siemens NX, Solid Edge, Solidworks

【稼働条件】

HMD: Oculus Quest2 (OculusLink必須)

PC: Windows10 64bit

CPU: Intel i5-4590 / AMD Ryzen 5 1500X以上

グラフィックスボード: NVIDIA GEFORCE GTX 1070/

AMD400シリーズ以上 USB 3.0ポートx1

【価格】お問い合わせください。

【URL】 <https://vrl.atinde.com>



【開発】 株式会社 ATINDE
〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神1-1-1
アクロス福岡 fabbit GG
<https://www.atnde.com>
info@atinde.com